

## シリーズ 施設紹介

会員が所属する各施設を、順次紹介して頂いているシリーズです。  
今回は、長岡保養園を紹介します。

医療法人至誠会 長岡保養園  
看護部長

星野 智子



長岡保養園は、昭和42年に開設された病院で、今年で58年目を迎えます。母体である至誠会グループは、長岡保養園と併設の介護医療院長岡保養園すま居る、老人保健施設やすらぎ園と隣接する特別養護老人ホームまちだ園が共に連携して、「社会から信頼される至誠会をめざして」を基本理念に、介護予防からターミナルケアまで切れ目のないサービスを提供しています。それぞれの施設では、医師、看護職員、介護職員、リハビリ職員、その他多くの職種が専門性を活かした協働してのチームケアを基本とし、ご利用者の皆様が安心して生活していただける体制を整えています。

また、長岡地域の地域包括ケアシステムの枠組みのなかでも、関係機関と連携を深めながら、地域から求められる至誠会グループの役割・機能を果たすなかで、地域の皆様の生活を支えています。

長岡保養園の看護部においては、法人の基本理念のもとに看護部の理念「笑顔とやさしさ・思いやりの心で、一人ひとりに寄り添う看護・介護を行います」を掲げています。さらに全員が同じ方向を向き業務に臨んでいくため、看護部職員として

のあるべき姿を誰もが認識できるように、以下の看護部目標を設定し、ご利用者の個性を重視したケアが提供できるよう努めています。



### 【看護部目標】

1. 利用者や家族の思いを尊重したケアを提供します
2. 安心・安全に療養できるようケアの質の向上を図ります
3. 気配りの行き届いた療養環境を提供します
4. 多職種と連携を図り、チームケアを実践します
5. 専門職として必要な知識・技術の習得を目指し、意欲的に学びます
6. 笑顔で働き続けられる職場環境をつくります
7. 自施設の役割を理解し運営に携わる意識を持ちます

ご利用者へのケアの質の充実に向けては、特に人の尊厳に大きく関わる排泄ケアに力を入れています。院内に排泄ケア委員会を設置し、看護・介護職員のほか、薬剤師・理学療法士・管理栄養士もメンバーに加わり、活動をしています。ひとつの事象にとらわれず、多角的な視点からアプローチを試み事例を積むことで、ご利用者の快適な療養生活が実現できるよう取り組んでいます。

職員一人ひとりが、ご利用者の人生の最終ステージ、大切な時期に関わらせていただいていることを自覚し、ご利用者やご家族に信頼していただける看護・介護が提供できるよう努めていきたいと思えます。



# 三尺玉

新潟県看護協会 長岡支部

第60号 令和6年2月発行

令和5年度新潟県看護協会長岡支部会員数は3,188名です。  
(令和5年11月7日現在)

## 長岡支部支部長の挨拶



長岡西病院 平原 智子

会員の皆様には、日頃より新潟県看護協会長岡支部の活動にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

この度の能登半島地震により被災された皆様とご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。また被災地域で支援活動に尽力される看護職の皆様にご心から敬意を表します。一日も早いご復興を長岡支部会員一同心よりお祈り申し上げます。

長岡支部では6月24日に令和5年度通常集會を開催致しました。人数制限はありましたが、久しぶりの対面での開催でもあり、記念講演会のグループワークでは皆様の明るい笑顔と笑い声が響きました。Web会議・研修とは違う会員同士のつながりを直に感じることができました。

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行しました。「コロナ禍を通して看護へのニーズはこれまで以上に高まり期待されている」と言われていますが、現場では看護職の疲弊は解消されることなく、その使命感や責任感で耐えてきた思いにも変化が生じているのではないかと感じております。さらに少子化による影響や社会情勢の変化、価値観の多様化などにより働き手不足の問題は深刻化し人材確保は厳しい状況です。もともと中越地域は医療・保健・介護・在宅などの多職種連携は比較的良好と言われております。これも適切な人材が確保できてのことだと考えます。長岡支部では人材確保や資質の向上を中心に長岡圏域看護部長会と連携してきましたが、これからも長岡圏域の看護職のネットワークを強化し、活動方針に従い、看護職能としての資質向上を図り、長岡地域住民の健康保持に貢献致します。また協会活動の啓発普及、看護師が働き続けられる環境づくりの推進などに努めて参ります。会員の皆様には引き続き支部活動へのご支援をお願い致します。

### 令和6年度 新潟県看護協会長岡支部 通常集會

[日 時] 令和6年6月22日(土) 13:00～(開始予定)

[会 場] ハイブ長岡 特別会議室

※新型コロナウイルス感染対策上、人数を制限して開催します。詳細は、後日案内いたします。

# 活動内容のご案内

## 看護師職能I・II委員会

看護師職能I委員長 三島病院  
今泉 龍一  
看護師職能II委員長 長岡療育園  
宮澤 潤一

「一年間の活動を振り返って」  
看護師職能委員会では、I II 合同研修会を令和5年11月18日（土）13時30分～15時30分に開催し、67名の参加がありました。

超高齢社会を迎え、治療・療養に対する価値観や療養場所の多様化等もあり、高齢者が意思決定する機会は増加しています。その為、看護職が意思決定を支援する重要性はますます高まっています。こうした状況の中、より良い看護を提供したいという思いから、豊栄訪問看護ステーション在宅看護専門看護師佐藤七重先生を講師に迎え「高齢者の意思決定支援の在り方」をテーマに講演会を行いました。

講演会では「意思決定支援は、患者が治療や療養生活について、複数の選択肢から最適な選択ができる、意思決定の質を高めるように支援する。そのためには、現状で抱えている問題の状況把握を行い、どのような価値観に基づいて選択するかを確認する等、そのプロセス全体に働きかけていくことが大切である」と話されました。

後半では、「在宅で看取りたい」という事例を通

しての意思決定支援の紹介がありました。高齢の方は、経験が豊富である反面新しい情報が不足していることもある。意思決定支援では、情報を受け入れられる信頼関係とそれを理解し表出するまで待つことが大切であることを学びました。

研修会後のアンケートでは、「入院という選択ではなく、看取りができるような信頼関係を築いた事例紹介がとても勉強になった」「人の価値観を知るのは難しいが自分の価値観を押し付けず寄り添いながら進めていきたい」等の感想があり、好評でした。

私たちが高齢者の意思決定を支援する場面でジレンマを感じることも少なくありませんが、それを解決するヒントを多く得ることのできた貴重な講演会であったと思います。

看護師職能I II 委員会は、今後も支部会員の皆様に貢献できる活動ができるよう取り組んでまいります。今後も、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 保健師職能委員会

保健師職能委員長 小千谷市役所  
牛木 一枝

令和4年度は会員相互の親睦を図り、情報交換を行うことで、お互いの資質の向上に努めることを活動目標とし、保健師職能委員会では「ストレスに負けないこころづくり～レジリエンスを強化する方法～」をテーマに集合型の研修会及び交流会を開催しました。講師から自分の見つけ方や上手な他者との付き合い方を学び、保健師同士の対話や悩みの共有により、気持ちが楽になり、パワーを持った等の感想がありました。また、「保健師職能たより」にて会員の推し活動や動向を発信しました。

令和5年度は会員としてのメリットを感じられるよう、会員相互の親睦を図り、公衆衛生看護活動の質の向上に努めることを活動目標といたしました。保健師の業務が分散し、多様化される中、多職種とつながりながら有事に備えることが求め

られています。そのため、保健師職能委員会では「災害時における保健師活動」をテーマに、令和6年2月に集合型の研修会及び交流会を企画しました。令和6年度は中越大震災20周年を迎えます。災害時の保健活動の全体的なことや、保健師が準備しておくことを学び合えることが期待されます。さらに、所属を離れた会員同士の語り合いから、ソリューション効果が得られると思います。また研修会等に加えて、「保健師職能たより」にて会員の活動や動向を発信していきます。

保健師の役割は、所属部署の方針を踏まえながら公衆衛生看護活動を実践し、住民や関係機関とともに、安心して健康に暮らせるまちづくりを推進していくことです。

保健師を継続する力を持ち続けられるよう、今後もご協力をよろしくお願いいたします。

## 助産師職能委員会

助産師職能委員長 長岡赤十字病院  
甫 仮 彩

私たちは日々、母子の安心・安全の確保に全力を尽くして活動しています。今年度も助産師職能委員会は県央支部と合同で活動を行い、他支部との連携を図るとともに、貴重な情報交換の場となっています。

今年度は「繋がろう、変化する状況の中で切れ目のない支援のために」をテーマに11月に交流会



を開催し、30名の方から参加していただきました。

施設で働く助産師、地域で活動する助産師、保健師が集まり、お互いの知識や情報の交換を行いながら、顔の見える関係作りを目標に開催しました。とても活発な意見交換が行われ、今後の母子支援に活かされる内容となりました。

### ●研修会

日時：令和5年11月28日（火）13：00～15：00  
会場：立川総合病院 講義室（3階）  
テーマ：～繋がろう、変化する状況の中で切れ目のない支援のために～

## 心よりお慶び申し上げます 令和5年度優良看護職員厚生労働大臣表彰

長岡支部より4名が優良賞を受賞されました。

### ●受賞者



中村悦子 様  
(長岡崇徳大学  
看護学部長)



吉井靖子 様  
(社会福祉法人長岡福祉協会  
高齢者総合ケアセンターこぶし園名誉園長)



酒井由美子 様  
(開業助産師)



重本ゆう子 様  
(三島病院  
看護部長)

今後もますます  
ご活躍されますことを  
お祈り申し上げます。

## 令和5年度新潟県看護協会 長岡支部会員数一覧表

令和5年11月7日現在

	保健師		助産師	看護師		准看護師		計	R4年度 会員数	前年比
	女	男		女	男	女	男			
新潟県看護協会	775	36	600	12,679	1,469	408	34	16,001	16,271	270名減
長岡支部	105	7	107	2,523	335	101	10	3,188	3,200	12名減

令和5年度長岡支部の会員は3,188名(令和5年11月現在) **新規会員募集中!!**